

宮城建設 株式会社 (一般土木建築工事業)

会社紹介

当社は昭和23年(1948年)の創業以来、「信頼は技術力の証し」というテーマのもと、確かな技術とハイレベルな仕事で地元岩手を中心とした東北の未来を拓いてきました。

現在、港湾漁港部門、土木部門、建築部門という3つの工事部門が中心となり、半世紀にわたって築き上げてきた独自の技術やシステムを駆使した信頼の仕事を行っています。

会社の良いところ (会社PR)

当社は入社年次に応じて教育研修制度を用意しているほか、業務上必要となる資格については資格取得にかかる費用を全額会社で負担するなどサポート体制が充実しています。そのため、それぞれが自分の目標に向かって、高い意識で日々の仕事に臨んでいます。

また、各種表彰制度、育児時短勤務、社員保養施設 (APPI グランドタワー) など、充実したライフプランを形成することが出来るよう、さまざまな福利厚生制度を設けています。

求める人材像

基本的な知識・能力は大切ですが、当社ではそれ以上に、仕事に対する姿勢や意識を重視しています。具体的には、(1)建設という仕事への興味・意欲がある、(2)コミュニケーション能力がある、(3)積極性・行動力がある、(4)チャレンジ精神旺盛である、という点を重視しており、自ら課題を見つけてチャレンジしていく人材を求めています。



▲ 企業の詳しい
情報はこちら



会 社 概 要

所 在 地	岩手県久慈市新中の橋 4-35-3
電 話 番 号	0194-52-1111
代 表 者	代表取締役社長 菅原 博之
設 立	昭和 46 年(1971 年)10 月 【昭和 23 年(1948 年)創業】
事 業 所	本社、盛岡支社、八戸支店、株式会社ファインテック(仙台市)
事 業 内 容	総合建設業(土木建築請負)、建設工事用骨材の生産販売、アスファルト・生コンクリート合材の生産販売、石油製品の販売、宅地建物取引業、産業廃棄物処分量 他
従 業 員 数	334 名(男性:289 名、女性:45 名)
勤 務 時 間	8:00~17:00(休憩 60 分)
休 日 休 暇	土曜日・日曜日・祝日、GW、夏季休暇、年末年始休暇ほか(社内カレンダーによる) 年間休日 126 日の完全週休二日制
初 任 給	高卒:180,000 円(※現場手当、時間外手当は別途支給)、大卒:230,000 円
昇 給	年 1 回
賞 与	年 2 回(夏季賞与、冬季賞与のほか、業績に応じて決算賞与の支給あり)
福 利 厚 生	永年勤続表彰、キャリアアップ顕彰、社員保養施設、子ども手当、育児時短勤務制度 ほか
社 内 行 事	新年会、 宮城の日清掃活動(年 2 回実施)、 安全衛生大会、社内技術発表会 ほか
採 用 実 績	<高卒> R5年度卒2名、R4年度卒2名、R3年度卒3名、R2年度卒5名、R1年度卒5名
採 用 実 績 校	<久慈管内高校>久慈工業高等学校、久慈東高等学校、大野高等学校(過去 3 年) <大学等>岩手県立大学、八戸工業大学、八戸工業高等専門学校、青森高等技術専門学校

◎宮城の日清掃活動とは?
毎年6月と10月に、久慈市内や作業現場
周辺の清掃活動を行っている。

先輩社員の紹介

プロフィール

出身地 岩手県久慈市

出身校 青森高等技術専門学校(久慈東卒)

入社 令和4年(2022年)4月

配属 港湾漁港部 工事課

▲オペレーター(前)と
石投入の指示を出す者(後)

1日の流れ

7:00	起床
	朝食・準備
8:00	朝礼・作業開始の指示
	現場巡視
12:00	昼食
13:00	写真管理、安全管理、書類作成
17:00	退社
18:00	帰宅・夕食
23:00	就寝

入社のきっかけ

地震や自然災害が発生したときに、道路や港の復旧に一番大きく貢献しているのが建設業です。小さい頃にその姿をみてかっこいいなと思ったので建設業を志望しました。

仕事の内容

土木工事の施工管理職に従事しています。防波堤の土台製作では、クレーンオペレーターが石を正確に投入できるようGPSで指示を出す役目と、作業の安全を確保する役目を担っています。

職場の雰囲気

仕事のことに関わらず、分からないことがあったら気軽に先輩や上司に相談できます。仕事については、建設の知識をすごく持っているので分かりやすく教えてもらえます。

会社の良いところ

資格を特に持っていなくても、入社してからの研修で資格取得をサポートしてくれます。また、上司がマンツーマンで指導してくださるので、最初は専門知識が無くても大丈夫です。

やりがいを感じたこと、印象に残っている仕事

防波堤工事は陸から遠目でしか見えない場所に船で行って仕事をします。普通の人ではできない体験なので全部のことが新鮮で楽しく仕事をしています。

スキルアップのために頑張っていること

ICT(情報通信技術)を活用すると、ドローンを利用した効率的な測量業務を行えます。安全に施工もできるのでICTの知識を増やしていきたいです。

休日の過ごし方

家で飼っている愛犬が癒しなので、散歩したりじゃれあったりしています。その他ですと、自分の車で青森や盛岡へドライブによく行っています。

高校生へのメッセージ

建設業ではチームで仕事を進める場面が多いため、他人の意見を聞いたり、自分の考えを伝えたりする力が重要です。学校行事や部活動を通じて、コミュニケーション力を鍛えておくと将来役立ちます。

建設業は、人々の命や暮らしを守り、町の未来をつくる仕事です。何かを『作り上げる』という喜びや、『人や町を守る』という責任感に共感することがあれば、ぜひ建設業に目を向けてみてください。



▲ 防波堤の据付。GPSを使いミリ単位で調整する。